

# 令和4年度 比布町教育推進の重点

## 基本理念（比布町教育大綱）

- ◎「ぴっぷ」で育ったことを誇りに思える学びの実践
- ◎社会を担う、「知・徳・体」を備えた人材の育成
- ◎幸せを実感できる生涯学習の実現

### 目標1 社会で生きる力の育成

児童生徒が自分の人生や社会とのつながりを実感しながら、成長段階に応じて自らの能力を引き出し、その能力を将来出会う課題の主体的な解決に活かす

#### 重点1 確かな学力の育成

- ①きめ細やかで丁寧な指導方法・指導体制の工夫とICTを活用した授業改善
- ②各種学力検査の結果分析による教育課程の検証改善サイクルを確立し、読解力を含めた学力向上の取り組みの推進
- ③児童生徒の可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの充実に努めた主体的・対話的で深い学びの実現

#### 重点2 特別支援教育の充実

- ①インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、学校と家庭、関係機関と連携した切れ目のない一貫した教育の実践と教育環境の整備・充実
- ②全ての教員等が特別支援教育に関する指導や支援についての知識や技能を身につける校内研修の推進
- ③「教育支援委員会」委員の連携強化と発達の遅れなどの早期発見、相談・研修体制の充実

#### 重点3 キャリア教育・英語教育の充実

- ①児童生徒が自らの生き方について考え、夢や希望を実現させる意欲や社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を育み、児童生徒の発達段階に応じた一貫性のあるキャリア教育の充実
- ②幅広い将来の選択肢の確保や社会の興味関心を広げること、大学生からキャリアを考えることなどを目的とした次世代型夏期講習（「あしたの寺子屋」事業）の開催
- ③バランスのとれた英語力とコミュニケーション力を身につけさせるための教員の指導力の向上

### 目標2 豊かな人間性と健やかな体の育成

児童生徒が心身ともに健やかに成長していくために、豊かな心や人間性の育成、体力の向上や健康の保持増進を図る

#### 重点1 道徳教育の充実

- ①道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に考えたり、議論したりする「考え議論する道徳」への質的転換を図った授業の確立
- ②問題解決的な学習や体験的な学習を適切に取り入れ、指導方法等の工夫改善を図るための研修推進と道徳教材の効果的な活用

#### 重点2 いじめの防止や不登校・児童虐待等の対応

- ①望ましい人間関係を築く力の育成と、いじめの積極的な認知と組織的な対応による未然防止や早期発見、早期対応の徹底
- ②不登校の初期段階からの組織的・計画的な支援と児童虐待における関係機関との迅速な連携
- ③情報モラル教育の充実と危機意識の啓発、相談体制の整備・充実

#### 重点3 体力・運動能力の向上と食育の推進

- ①望ましい運動習慣や生活習慣、食習慣の改善・定着
- ②体育の授業改善や教員の指導力向上を目的とした研修の推進
- ③地域と連携した食育推進の体制づくりと「運動と食による脳の活性化」事業との連携
- ④地元食材やミネラル豊富な給食の提供と有機農産物の活用の検討

### 目標3 連携・協働に基づく学校づくり

教育の質を向上させるためには、学校・家庭・地域との連携・協働が不可欠で、「比布町教育大綱」及び「比布町学校づくりの指針」に基づいた教育活動を推進する

#### 重点1 9年間の連続した学びが実現できる教育の推進

- ①系統的な学習の確立や連続した特別支援教育の実現、豊かな体験を通じたキャリア教育の充実を柱に、9年間における学びの一体化を推進
- ②児童生徒一人ひとりのよさや可能性を伸ばす多様な異学年交流ときめ細やかな成長ステップの活用
- ③早期化する身体的・精神的発達への対応や学校が抱えている課題の解決など、全教職員が9年間の児童生徒の成長にかかわり責任を持つ教育の実践

#### 重点2 学校と地域の連携・協働の推進

- ①コミュニティ・スクールを基盤とした地域と相互連携を図る教育の推進
- ②「学校支援地域本部」と連携・協働し、学校のパートナーとして児童生徒の学びや成長を支える取り組みの推進
- ③園児と児童生徒の交流促進や職員間による教育上課題の相互理解

#### 重点3 学校運営の改善

- ①体系的・効果的な研修に努め、多様な教育課題や新しい時代の教育に対応できる教育の専門家としての資質・能力の向上
- ②児童生徒にとって最善の教育を提供するため、教職員が全力で業務に取り組むことができる体制の整備・充実
- ③不祥事の未然防止のため、服務に関する研修資料の効果的な活用、及び職場研修や個人面談の充実

### 目標4 学びを活かす地域社会の実現

町民一人ひとりの潤いのある生活と活力ある地域づくりの推進のために、生涯を通じて学び、その成果を活かせる環境をつくる

#### 重点1 家庭教育支援の充実

- ①児童生徒の望ましい生活習慣の定着に向けた取り組みや関係機関による相談体制の充実
- ②家庭学習習慣の定着と学力向上の充実（「ぶっくん寺子屋」、「学習サポート」、「チャレンジゼミ」、通年寺子屋「ほくれい塾」など）
- ③家庭や学校と連携を密にした放課後児童クラブの運営充実

#### 重点2 生涯学習・社会教育の振興

- ①「コミュニティ・スクール」や「学校支援地域本部」など、関係機関や団体などと連携を図った教育環境の向上と青少年健全育成の推進
- ②生きがいのある人生観の確立と社会参加を目指した多様なニーズに対応した高齢者教育の充実
- ③自主的な文化活動や趣味活動の支援とニーズに応じた各種講座・教室の開設により、町民の大切な学び・交流の場を目指した公民館・分館活動の推進
- ④歴史的・文化的資源である郷土資料を通して、児童生徒のふるさとに対する愛着と誇りの育成
- ⑤多くの方が足を運ぶ魅力ある図書館運営と環境整備の充実

#### 重点3 スポーツの振興

- ①「運動と食による脳の活性化」事業と連携した生涯スポーツの普及
- ②仲間づくりや世代間交流、地域間交流が図られる健康スポーツや軽スポーツの環境整備
- ③部活動や少年団活動の支援とスキー場の利用促進
- ④誰もが安心してスポーツに親しむことのできる体育施設の整備と施設運営

